

なせ働かぬのかと問われた時、心を高めるために
 始めた。答えられ、人は少ない。だが、
 いる以上、数字や結果を追い求めるのは当然
 だ。しかし、追い求めるが故に、それが重圧
 となると重くのしかかると、人間を崩壊させて
 しまふことが今の時代よくある。これは上の
 人間や働いている人間が、働く本当の意義を
 知らないのも原因である。思う。皆が働く本
 当の理由を理解できていれば、もともと生きや
 すくなるのだ。だが、それを知らないし、知ら
 ずとも、しない人が多。それは、やはり人間は
 易きに流れ、できることなら苦勞はしたくない
 い、楽をして稼がたいといふ思いがあるから
 だ。と思う。私も意識していなければ、そう思
 ってしまった。人間だ。だが、こうやって本を
 知識が増え、自分が変わって行くことを実感
 する上で、働くことは運命を変えてくれる。
 万病に効く薬だ。といふことを理解できた。今
 は、この事をも、と世の中の少しでも多くの
 人に伝えられるように、な人間になりたいと思
 います。

ていゝ。それには私はまだ未熟だといふ
ことは重々承知だが、こゝに「た思いを持
ながら、日々仕事に取り組むことは、私
には必要であり、重要なことなのだと思
う。最後に書かれていた右程式では、考
え方が一番重要とあった。いくら能力と熱意があ
っても、マイナスイメージは、その考
えが強いほど、人生の仕事において大
きなマイナスになる。イナズナと
なると、その考えが強いほど、考
え方を改めることは、お金がなくとも、誰
にでも、今すぐにでもできる。考
え方が定着するに、時間はかかるが、今
から実行すれば、最短で自分の考
え方を変えることができる。思
ったままに行動でき
るかが、とても重要だ。世の中
には、理不尽なこと、納得でき
ないこと、辛く苦しいこと、様
々な困難がある。その逆境は、
チャンスなのだ。こゝにこゝ
を忘れずに、日々努力を続け
なければ、必ず成長できる
成功する。時には失敗し、こ
ままうこともあ

た。ろ。う。°。し。か。し、失。敗。す。る。こ。と。は。悪。い。こ。と。で。
は。な。い。°。失。敗。し。た。ら。反。省。し、経。験。と。し。て。次。に。
活。か。す。°。ず。°。と。悩。み。苦。し。む。こ。と。は。せ。ず、明。る。
く。前。向。き。に。行。動。し、自。分。を。信。い、努。力。を。惜。し。
ま。ず、失。敗。を。経。験。さ。せ。て。く。れ。た。事。に。感。謝。す。る。
そ。し。て。少。し。づ。づ。で。も。確。実。に。成。長。し。て。い。き。た。い。